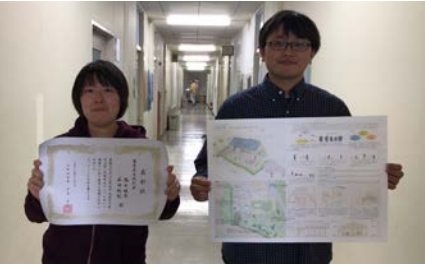


### Pick Up News

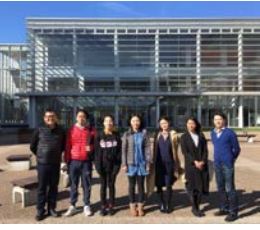
秋も深まり、冬の足音が聞こえてきました。各学年の設計課題も前半課題の提出・発表を終えました。1年生は初めて自分で空間を創造し、設計しました。慣れないことも多く苦労したことでしょう。やり遂げた満足感と充実感、もっとこうすればよかった…という後悔もあるでしょう。こんなに建築学科は大変なのか…と実感したかもしれません。大学の4年間は、この繰り返しです。その繰り返しの中で自然に力が付いていきます。今、目の前にあることを一生懸命に取り組むことが大切です。その一瞬一瞬を全力で駆け抜けて下さい。4年生は卒業設計・卒業論文の作業が佳境に入ってきました。4年間の集大成となります。この春の卒業生が遊びに来て言っていました。「大学に戻りたい…」「大学生の時間はよかった…」と。残された貴重な時間、仲間と過ごす時間を大切にしてください！



【設計コンペにおいて審査員特別賞を受賞！】福岡県大牟田市の主催で行われた「民間空き家利活用・改修学生コンペ」で本学科の高田健吾くん(大学院生、石井研)・石岡郷梨さん(4年生、石井研)のチーム提案が審査員特別賞を受賞しました！おめでとう！！



【城南高校アカデミックインターンシップ】将来、本学科への進学を目標としている城南高の2年生が各研究室で活動をしています。写真は、大学院生の講義の一環として行われた高齢者施設の見学にて大学院生、留学生とともに参加をしたときの様子です。



【中原大学から留学生を迎える】中原大学(台湾)から3人の留学生を迎えました。2ヵ月間、本学科で卒業設計やゼミ活動などの研修活動を行います。チューター、教員、学生交えての懇親会も開催されました。なお本学科からも4年生4名が10月から中原大学に留学中です。12月初旬に2ヵ月の留学を終えて帰国します。



【後期の中盤山場！】設計課題提出前夜の設計作業室や自習室の様子。徹夜で作業をしている学生が多く見られました。苦しさとともに、やり遂げることの充実感を感じて欲しいと思います。提出後は、全員の前での講評会。1年生は初めて自分で創造した「空間」をみんなの前で発表しました。自身で感じた課題は次に活かしましょう！



【秋の八木山フェスタで本学科学生が「お菓子の家づくりに挑戦」を企画・実施】本学科学生有志団体colorsが子ども向けの企画「お菓子の家づくりに挑戦」を実施。多くの子どもたちが参加してくれました。



【卒業論文の中間発表開催】構造系・環境系・材料系・計画系ごとに卒業論文の中間発表が行われました。調査研究のテーマや進捗状況について発表。3年生も全員聴講しました。1月末の提出に向けてこれからが本番です！

### Pick Up Lab.

薛研究室は今年度4年生10名、3年生11名で活動を開始しました。本研究室は構造解析ソフト「SAP2000」を用いて、建物の動きをシミュレーションすることで安全性を検証することを目的として研究、活動しています。初めて触れるソフトのため基礎から自分たちで学ばなければならないので苦労もあります。しかし、メンバーと課題を成し遂げるのは、達成感があり、自分自身のスキルアップにもつながります。また本研究室では、毎年中国・上海へのゼミ旅行もおこなっています。建築を観ることはもちろん、海外を経験することで価値観が変わるとともに今後の学生生活において最高の思い出になります！！



研究室での上海旅行



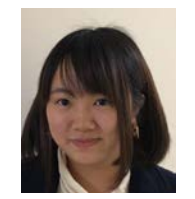
研究室のゼミ風景



3年 佐藤 大樹 くん  
古川工業高校 出身

### Pick Up Student

建築に携わりたいと思い始めたのは震災がきっかけでした。被災した自宅を建て直す際、設計してくれた建築士に憧れ、工業高校建築科に進学しました。さらに専門的な知識を身に付けようと思い東北工業大学に進学し、3回目の冬を迎えようとしています。これまで課題に追われ過ぎることが多かったですが、気が付くと、その中で専門的な知識を吸収することができたのだと感じています。私は工業高校出身ですが普通高校出身の友人も多く、建築に関心があれば専門的に学べるのが東北工大建築学科の魅力だと感じています。多くの学生にとって人生で最後になるかもしれない大学生生活を有意義にできるかどうかは自分次第！悔いのないよう4回目の冬を迎えられるよう努めていきたいです。



1年 中野 亜美 さん  
石巻高校 出身

### Pick Up Student

東北工業大学に入学して約7ヵ月が経ちました。普通科からの進学だったため、専門科目については、わからないことがたくさんありました。しかし、毎日の講義から学んだり、工業高校出身の同級生やサークルの先輩方から教えてもらったりしながら、この7ヵ月間で吸収し、活かせることがたくさんあったと感じています。東北工大建築学科では、学生のこう“なりたい”という気持ちを十分にサポートしてくれる環境があります。私はまだはっきりとした将来設計を持っていませんが、積極的に課外の活動等に参加して視野を拡げようと思い、頑張っています。せっかくあるチャンスやサポートを活かしながら、4年間という貴重な大学生生活を十分実りあるものにし、将来に向けてしっかりと学んでいきたいと考えています。